



市子連事務局 TEL/FAX 254-5205
 葵区城内町1-1 静岡市中央福祉センター
 平日10:00~16:00(土・日・祭日休業)
 ★E-mail: sizu-kodomokai@yacht.ocn.ne.jp
 ★ホームページ: http://shizukoren.jp
 ★編集・発行 市子連広報部

事務局から

受付時間
10:00~16:00
 休業日
土・日曜日、祝祭日
 外出していることもありますので、来所の前に電話確認をお願いします
 TEL 254-5205

理事会の準備と片付け

6月 受付 文化部
片付 南部地区
 7月 受付 広報部
片付 東部地区

市子連活動・行事予定

6/ 9(日) 田遊び「田植え」	登呂遺跡	7/13(土)	球技大会組合せ抽選会	中央福祉センター
6/10(月) 定例理事会	中央福祉センター	7/14(日)	サマキャン'親子説明会	中央福祉センター
6/16(日) 普通救命講習会	東部生涯学習センター	7/20(土)~21(日)	市子連球技大会	田町緑地ｽﾏｰｸﾞ広場
6/30(日) 中部地区育成研修会	中央福祉センター	※予備日 8/3(土)~4(日)		
7/ 1(月) 企画委員会	中央福祉センター	8/ 9(金)~11(日)	サマキャン'	朝霧野外活動センター
7/ 8(月) 定例理事会	中央福祉センター	★8月の理事会はありません		
		9/ 8(日)	かかし作り	登呂遺跡



平成25年5月5日(日) 青葉緑地緑地

親子ふれあいわんぱくフェスティバル



わんぱくゾーン

ストラックアウト

決められた数のボールを投げて、いくつを射抜けるかを競うゲームです。いつも子どもたちに大人気!



5月5日子どもの日、呉服町青葉緑地にて「親子ふれあいわんぱくフェスティバル」が開催されました。これは、静岡市子ども会連合会が主催となり、静岡市教育委員会や市内の児童館などのご協力により毎年開かれている親子のためのお祭りです。

朝10時の開始時間前から多くの子どもたちが詰めかけ、急遽30分早めての開催となりました。葵区駿河区はもちろん、清水区や焼津市などからも多くの親子連れがこのお祭りに参加するために来てくれ、延べ500名以上が参加し大盛況の一日となりました。

会場は、「豆つまみ皿うつし」や「空き缶釣り」などのチャレンジゾーンと、ドッチビーやストラックアウトなどのわんぱくゾーンに分かれ、子どもたちはチャレンジシートを手にそれぞれのブースをまわります。どの競技も子どもだけでなく大人も参加できるので、「一緒にいかがですか?」と声をかけると、最初は遠慮がちだった付き添いのおじいちゃんおばあちゃんも、お孫さんと一緒になって楽しまれていて、その光景がなんとも微笑ましくほっこりしました。

今年のゴールデンウィークは例年になく好天に恵まれ、この子どもの日の良いお天気もお祭りの楽しさを一層盛り上げてくれました。お祭りに参加してくれた親子連れの皆さんにとっても、いい思い出になってくれたのではないのでしょうか。

チャレンジゾーン

空き缶釣り

1分間の制限時間内に磁石のついた釣竿で、空き缶を何個釣り上げられるかを競うゲーム。せっかく釣り上げたのに途中で落ちてしまうことも!



紙ちぎり

1枚の紙を、端から細くちぎり、途中で切れてしまわないように長いひも状にしていくゲーム。誰が一番長くちぎれたかな?



遊びの講習会

平成25年5月12日(日)中央福祉センター

5月12日日曜日13時30分より静岡市中央福祉センター大会議室にて遊びの講習会が開かれました。参加者は、親子計24名、うち子どもは8名の参加でした。天気は晴れ、夏のように暑い1日でした。

この講習会は、大人と子どもがグループを作って一緒に簡単にどこでもできるゲームを紹介して、自分たちの町内の行事の中で活用できるようにという趣旨のもと行われました。半分近くの参加者が、今回初めての参加とのことでした。



まずは、じゃんけんゲームから。ひとりが前に出て参加者全員とじゃんけんを行い、負けた人が座り、最後に残った人が勝ちというゲームです。その逆の、勝った人が座って負け続けた人が残るといったルールでも盛り上がります。

次に『ソーレ』というグループづくりのゲームが行われました。これは、「ソーレ」の合図で手をたたき、手をたたく回数を徐々にあげて行って、「止まれ」という言葉で手をたたくのやめ、その回数で人数でグループを作るゲームです。これは、たくさん参加者がいても、その日の参加人数を瞬時に数えることができるので、人数確認に有効だったとのことでした。



その後も、グループを作って、その中で自己紹介をし、次の人が前の人と同じことを言った後で自己紹介をするという、少し頭を使うゲームをしたり、「あんたがたどこさ」や「お洗濯のうた」などを、自分と相手の膝をたたきながら歌ったり、隣同士手をつないだりして、参加者ひとりひとりと交流をしながら楽しんでいくゲームを行いました。

10分休憩のあとは、頭をつかったゲーム「辞書ゲーム」や「漢字組み合わせゲーム」を行い、その後、バルーンを使った犬や刀の作り方を教わりました。空気を入れている途中で破裂してしまうバルーンもあり、驚くこともありました。上手に作って、それを持ち帰りました。

みんなで楽しめるゲームばかりだったので、みんな一応に笑顔があふれて楽しそうでした。暑い日だったので、汗だくなる瞬間もありました。最初に集まった時には、初対面の人たちもいましたが、ゲームの中盤になると、大人も子どももみんなで仲良く遊んでいて、遊びを通して名前やその人のことを知る場所になりました。